

平成 20 年 4 月 1 日

報道関係各位

エクソンモービル有限会社

広報渉外部

電話: 03-6713-4400

## 2008 年入社式 新入社員歓迎スピーチ(骨子)

エクソンモービル・ジャパングループは、2008 年 4 月 1 日(火)午前 9 時より、東京都内のホテルにて入社式を行いました。エクソンモービル・ジャパングループ代表 W.J.ボガティのスピーチ内容(骨子)を以下の通りお知らせいたします。

エクソンモービル・ジャパングループ各社のマネジメントと全社員を代表いたしまして、皆様のご卒業とご入社を心よりお慶び申し上げます。本日は、87 名の新入社員の皆さんを迎えて、盛大な入社式を行うことを大変嬉しく思っています。

皆さんは、このグループの一員として、今日から日本のみならず世界の経済や人々の暮らしを支える重要な責任を担うこととなります。そこで、入社にあたり、マネジメントとして皆さんに期待することを述べたいと思います。

まず、基本的に重要なことは、日本における事業の成功です。エクソンモービル・ジャパングループは、日本において 110 年以上にわたり事業を展開してきた歴史を持っています。私たちのグループが今後も成功を続け、日本の経済、社会に対して担っている大きな責任を果たすため、皆さんがこれから配属される、それぞれの職場での職務を、立派に遂行していただきたいと思えます。

ご承知の通り、エクソンモービルは、エネルギーと化学の分野における世界最大の民間会社であり、世界中で事業を展開し、45 兆円以上の株式時価総額を有しています。エクソンモービル・ジャパングループは、この世界中での売り上げの約 9%を占めています。またエクソンモービルは、日本で販売される LNG(液化

天然ガス)の約 12%を扱っています。このように、日本はエクソンモービルにとって、とても重要な国であり、またエクソンモービルは日本にとって重要な会社として存在していると自負しています。

では、少し先のことを見てみましょう。エネルギー需要はアジアを中心に今後もますます増え、世界全体でのエネルギー需要は、2030 年には 2005 年比で 40%も増大することが予測されています。代替エネルギーの開発が進むとはいえ、エネルギーの主役は今後もやはり石油が占めていくことになるでしょう。一方、日本では人口の減少や省エネルギーの進展により、石油需要が今後減少していくことが予測されています。

このような厳しい環境において、私たちは、エクソンモービルの世界に広がるネットワークによって、エクソンモービル・ジャパングループの原料の調達や製品の販売を、世界規模で最適化することができるという強みがあります。つまり、こうしたネットワークを十分に活用することで、最も安価な原料を使って生産した製品を、世界の中で最も高い付加価値のつく市場で販売することができるのです。そして、私たちは既にこれを実行しており、昨年の石油製品販売の約 10%が製品輸出に向けられました。製品輸出は今後も増加していくものと見ています。

私たちを取り巻く日本や世界の環境は、とても速く変化しています。このような状況では、新しい発想で変化を前向きに捉え、異なる価値観を持つ人々にも敬意を払い、また異なる発想や言語を理解するように努め、そして結果を出すことが必要です。これらの点は、皆さんの個人の成長にとっても大変に重要なことと思いますので、常に念頭に置いていただきたいと思います。

私たちは、社内によく次のようなスローガンを使います。”Nobody gets hurt.” つまり、「誰も傷ついてはならない」ということです。私たちの事業のサイズと、行うオペレーションに伴うリスクを理解して、従業員や契約社員の方々の安全に十分に留意しなくてはなりません。私たちは工場だけでなく、オフィスを含むあらゆる職場でこの考えを実践しなくてはなりません。私たちがいつも行う業績検討の会議などでも、一番始めに話し合われるのは、損益の状況ではなくて、安全に関するものです。私たちが安全な操業に責任を持って取り組むことこそが、私たちが社会から操業を許されるライセンスなのです。ですから、皆さんも今この場からご自分の安全に責任を持ち、同僚や社会に対する安全に責任を持って取り組んでいくことを自らに誓っていただきたいと思います。

最後に改めて、エクソンモバイルへようこそ。皆さんと一緒に成功を追い求めていくことを楽しみにしています。そして、皆さんの輝かしい未来とご健勝を心からお祈りしています。

以上